

令和5年第11回浅口市教育委員会会議事録

1. 招集日時 令和5年10月24日(火)

2. 場 所 浅口市中央公民館第3会議室

3. 開 会 午前9時00分

4. 閉 会 午前10時00分

5. 出席者 中野留美 高戸崇 藤澤弘幸 佐藤賢次 吉田英子

6. 説明のために出席した者の氏名

教育総務課長	瀬良昌弘	学校教育課長	池田一成
保育未来課長	笠原清美	ひとづくり推進課長	田中有正
金光分室長	中嶋利恵	寄島分室長	山本峯廣
教育総務課	平井恵美子	(事務局)	

7. 傍聴人 1人

8. 議 事

日程1 議事録署名委員について
浅口市教育委員会会議規則第29条により高戸委員を指名。
(了承)

日程2 会期について
本日10月24日の1日会期。
(承認)

日程3 議案第44号 寄島地区義務教育学校の校名について(継続
審議案件)
(学校教育課長)
第3回寄島地区義務教育学校開設準備委員会において「寄島
学園」と「寄島もやい学園」の2つに絞り、広く寄島地区の
住民の意見を集約していくこととなり、9月29日から10

月17日の期間で寄島地区義務教育学校学校名最終投票を実施し、計497の投票があった。投票の結果、「寄島学園」が386票、「寄島もやい学園」が111票となった。寄島地区義務教育学校開設準備委員会としては、校名を「寄島学園」とすること、また、学校名に校種の義務教育学校をつけるかどうかということも再度協議し、前回と同様に委員の方々の強い思いとして義務教育学校をつけないという結論であったことの報告があった。寄島地区義務教育学校の校名についての審議をお願いする。

(教育委員)

9月の臨時会にて、寄島学園と寄島もやい学園の2案での検討を寄島地区義務教育学校開設準備委員会にお願いすると共に、校名に校種の義務教育学校をつけるかどうかもう一度の検討をお願いした。校種を校名につけないとした検討の内容をもう少し詳しく教えて欲しい。

(学校教育課長)

3つのことが理由として協議された。1つ目は、校名が長くなり、子どもが記載する際に、負担が大きくなること。2つ目は、文部科学省の通知では、個別の具体的な名称に義務教育学校と付さなければならぬものではない、と示されていること。3つ目は、県内の義務教育学校は2校であるが校名に義務教育学校という校種がついていないこと。校名にはつけないが、学校要覧やパンフレットには義務教育学校を明記し、校種が義務教育学校であることを周知していきたい。

(教育委員)

学校要覧等に義務教育学校を入れることは問題ないか。

(学校教育課長)

問題ない。

(教育委員)

岡山市立山南学園の視察に行ったときのパンフレットには、子どもにも分かりやすく岡山市立山南学園と書いてあり、施設一体型義務教育学校と表紙に書いてあった。

(教育長)

表記することで校種を分かるようにすることはできる。

(教育委員)

寄島地区義務教育学校開設準備委員会の様子を聞き、学校教

育法等で義務教育学校という校種を校名につけることを必ずしも求めておらず、県内や全国的に見ても校種をつけていない学校がある実態があるということで、寄島地区義務教育学校開設準備委員会の意向を考慮し、浅口市立寄島学園とするのがよいのではないか。

(教育委員)

寄島地区義務教育学校開設準備委員会がしっかり議論して報告いただいた浅口市立寄島学園がよい。

(承認)

日程 4 議案第 50 号 準要保護の認定について

※非公開

(学校教育課長)

継続審査分 1 件、新規申請分 2 件について、資料により説明。

(教育長)

2 件認定とし、1 件不認定とする。

(承認)

日程 5 議案第 51 号 浅口市社会教育委員兼公民館運営審議会委員の委嘱について

(ひとづくり推進課長)

資料により説明。

浅口市コミュニティ推進協議会役員が決定したことに伴い、今まで空席となっていた社会教育関係者の委員として委嘱するものである。委嘱期間は、令和 5 年 1 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までである。

(教育委員)

交代ではなく、新たに委嘱するという事か。

(ひとづくり推進課長)

委員の定数は 15 であるが、浅口市コミュニティ推進協議会役員が決定しておらず、空席となっていた。決定したことに伴い委嘱するものである。

(承認)

日程 6 議案第 52 号 浅口市子ども・子育て会議委員の委嘱について

(保育未来課長)

資料により説明。

浅口市子ども・子育て会議委員任期が令和5年3月25日をもって満了しており、新たに委員の委嘱を行うため、浅口市子ども・子育て会議条例第3条の規定に基づき提案する。委員は18名。任期は、令和5年度浅口市子ども・子育て会議の開催日から2年間とする。

(承認)

日程7 諸般の報告について

(教育総務課長)

令和5年度岡山市町村教育委員会委員研修会の出欠について

(学校教育課長)

学力調査の結果について

(教育委員)

児童・生徒の個々についての分析をしているか。底上げも必要ではないか。

(学校教育課長)

個人の結果も出ている。

(教育委員)

県の調査の内容と国の調査の内容が違うからだと思うので、違いを分析して、全国学力テストでも結果が出るようにしていただきたい。

(教育委員)

小さい学校の方が結果が良かったように記憶しているが、市内で規模の小さい学校の方が良かったりするのか。

(教育長)

年によって結果はそれぞれである。

(学校教育課)

学校訪問について、日程の案内をする。

(教育委員)

学校が目指すビジョンと照らし合わせて、どれくらい効果が現われているかが見られるようなクラスがいくつかでもあるとよい。

(教育長)

学校に伝えておく。

(学校教育課長)

義務教育学校について、校名が決まったことで、校章を検討していくことになる。また、閉校式と開校式についても検討していく。

(教育総務課長)

実施設計を進めており、細かい部分を詰めているところである。それを基に来年度工事を予定しているので、当初予算に事業費などを計上していくように進めているところである。校名が決まったので条例の改正などもこれから進めていきたい。

(教育長)

小・中学校で細かい時程等を合わせていこうとしている。登校の時間等を検討している。細かいすり合わせがたくさんある。来年度には教育課程を組むので、系統的な教育となるよう話し合っている。

(保育未来課長)

10月28日の保育士等就職フェアの開催について
令和6年度の保育園・こども園の保育利用部分の申込みについて

(ひとづくり推進課長)

浅口市民体育祭鴨方大会を9月24日に開催した。

10月21・22日に浅口市総合文化祭が金光・鴨方・寄島の各会場で開催した。

アッケシソウ自生地的一般公開について

11月1日第15回浅口市長杯中学生英語スピーチコンテストについて

(金光分室長)

10月21・22日に浅口市総合文化祭金光会場について

(教育委員)

金光公民館での浅口市総合文化祭に行った。今年は子ども体験コーナーが多く、ちぎり絵、お茶席、生け花、フラワーアレンジメントなど子どもがそれぞれ教えてもらいながら触れ合いながら作品を作っており、新しい方法での取り組みとなっており良かった。残念だったのは、参加者がもうちょっとあればいいのになと思った。日程を確認したら、金光は地

区でのお祭りをしている所があった。10月は土日でどこかがお祭りをしているので、日程だけが原因ではないが、例えば11月にずらしてみるとか、大きな行事がないようなところを狙ってみるとかしてみてもどうかと思う。内容的には充実しており、楽しかった。

(金光分室長)

日程については、参加いただいた方からも指摘をいただいている。文化協会と相談し、来年度に向けて検討させていただく。

(教育長)

三地区合わせて話をして、調整してもらいたい。

(寄島分室長)

10月15日に寄島もやいの体育祭を開催した。令和元年以来4年ぶり、小・中学校合同の体育祭としての開催は初めてであった。小・中学生はキビキビと動いていた。地区の動きが4年ぶりということもあり、どう動いてよいか分からないところがあったと思う。これから反省会を行い、来年度はより良い大会にしていければ思う。小・中学生を含めて約800人の参加があった。

(教育委員)

準備・誘導で中学生や小学生が関わってるプログラムが多かった。地域の方の関わりが少ないがスムーズにいった印象だった。子どもにとっても非常に良い機会だった。小・中の子どもが全員参加しているから、家族も来ていて、地域の方の数も集まっている印象を受けた。4年ぶりに開いたが、空白を感じさせない大会が開催できた。

(教育長)

当日は素晴らしかった。当日が素晴らしいということは、その前の準備が大変だったということはあると思う。小学校と中学校と地域と一緒にやるには、その調整が当然必要であり、大変だったと思う。色々な反省を踏まえ来年度はより良いものにしたい。地域の人が、例えば片付けは中学生がしているから手出ししづらいという感じもあったと思う。やっтерのを見て一緒にすることもできる。でも帰ってしまったので頑張ってる中学生を見ていない。一緒に片付けることで良さが見えてくる。

日程8 その他について
特になし。

次回教育委員会議

定例会 令和5年11月21日（火）10時00分から

令和5年11月21日

浅口市教育委員会

教育長 中野留美

委員 高戸崇

作成職員 平井恵美子